

◆オートスポーツ創刊60周年 特別企画

モータースポーツ革新技術 [F1編]

——世界を驚かせ、いまなお使われる“歴史的アイデア”——

● [F1 車体 革新技術 10 選]

ミッドシップレイアウト／モノコック構造
コスワース DFV／ウイング／グランドエフェクト
カーボンモノコック／カーボンブレーキ
デジタル情報収集機器／電子制御システム
パドルシフトとシームレスギヤボックス

● [F1 エンジン／パワーユニット 革新技術 5 選]

ニューマチックバルブ／運動エネルギー回生システムほか

● [F1 タイヤ 革新技術 3 選]

ラジアル構造ほか

● 森脇基恭×浅木泰昭 対談

「これまでの F1 技術。これからの F1 技術を語る」

◆ル・マン 24 時間

宮田莉朋——初めてのル・マンで見えたもの。

サルト 13km の歩き方。

LMGT3 最新勢力図

◆Haas F1 小松礼雄チーム代表「F1 界で戦うチカラ」

生き馬の目を抜く者たちがつどう世界——それがフォーミュラ 1。

その華やか表舞台とは裏腹に、コース外の戦いでは、

日本人のメンタリティでは到底受け入れられず、

ときには目を逸らしたくなりような事象もしばしば起きる。

そんな厳しい世界のなかで、自動車メーカーの後ろ盾もなく、

自らの能力で Haas F1 を率いる立場に就いた小松礼雄チーム代表。

日本で生まれ、育った小松代表は、

“ピラニアクラブ”とまで称される F1 界での戦う術をいかに身につけていったのか。



写真は7月号のものです



お問合せ・ご用命 株式会社三栄 第一営業企画局

〒163-1126 東京都新宿区西新宿 6-22-1 新宿スクエアタワー26F

第一営業企画局代表アドレス: koukoku_01@san-ei-corp.co.jp